

**第24回：栗本 恭子 さん（株式会社 Women's Future Center 代表取締役）****どんな会社ですか？**

JR 奈良駅の近くで、シェアオフィスとセミナー等ができる貸スペースを備えた施設と、女性の会員制ネットワークを運営して女性の活躍を支援しています。

「一人で乗り越えられないことも、繋がることで乗り越えていける」を企業理念に、何かしたい女性達を繋げ、最初の一步とその後のステップアップをサポートしています。

**起業してみてどうでしたか？**

女性の持つスキルの高さや豊富な知識をもっと社会に活かしたいと思って起業しました。いろいろな人と出会えたり、出会うことで新しいアイデアや仕事、会員同士のコラボレーションがどんどん生まれることが楽しくてたまりません。

**起業時、重要だった課題は？**

資金調達、人材の確保、起業家自身の知識・情報収集、販売先の確保、事業戦略です。

**課題はその後、どうになりましたか？**

資金に関しては、手元資金は自分の預貯金と家族にも少し出してもらいました。

補助金は、奈良県商工会連合会（以下、連合会）の支援相談員や税理士、銀行の方に相談して申請し、採択を受けることができました。

人材の確保は、事情を考慮してくれている会員さんをお願いしてアルバイトに来ていただきました。

知識・情報収集については、連合会の支援相談員には実現性のある事業計画作りを、税理士には事業計画に基づいて必要な準備や資金面での対応を相談しました。知人の女性起業家からは、経営の仕方や気持ちの面でいろいろ教えていただくことで支えていただきました。

販売先の確保は、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（以下、SNS）で会員は集まりましたが、どのように事業と繋げていくかが課題でした。会員の皆さんが Women's Future Center で講座をしてくださったり、交流してコラボレーションしてくださったりして、新しい出会いと繋がりが生まれていきました。

事業戦略は、広告が課題でしたが、SNS による情報発信の他、新聞社やミニコミ誌、雑誌などに事務所開きや施設のオープニング等の案内をプレスリリースをし、取材も積極的に受けました。

## 起業時、役に立った相談・支援機関は？

奈良県商工会連合会の支援担当者です。創業補助金の申請で事業計画書を見ていただいたときに、たくさんの指摘やアドバイスをいただき、きちんとお金を生み出せる事業計画になるまでブラッシュアップすることができました。

## 起業前の経験は活かしていますか？

短大を卒業後、大手生命保険会社に営業職で就職し、結婚して退職しました。再就職して営業や事務の仕事をした後、妊娠を機に仕事を辞めて育児に専念しました。

子育てが一段落したときに、もともと出版業界志望だったこともあり、市のセミナーを受けてフリーランスのライターとして少しずつ仕事を始めました。ハローワークの職業訓練を受けてホームページ制作の仕事も始めました。

育児に専念していた頃から子育てサークル活動に参加し、運営にも携わりました。いろいろな子育てサークルを支援する中間支援ボランティア組織の運営にも関わりました。

ママ達は高いスキルと豊富な知識を持つ人材の宝庫だと思いました。

今までの経験から得たいずれの学びも、現在の事業に活かされています。

## 今後の抱負は？

将来は何かやりたいけれど今は子育てや家事に専念していきたい女性の皆さんが、子どもが成長した後、次のステップに踏み出すために役立つ場になりたいと思っています。

Women's Future Center での講座や活動が皆さんのニーズに合うものになるよう、頑張っていきたいと思っています。



## 企業情報

商号	株式会社 Women's Future Center
業種	その他サービス業
起業年	2014年
企業HP	<a href="http://wfc-wa.com/">http://wfc-wa.com/</a>
所在地	〒630-8122 奈良市三条本町 3-9 アモールビル 1F
連絡先	0742-26-5166